
宇和島市教育委員会会議録

平成29年2月定例会

平成29年2月7日開催

宇和島市教育委員会

宇和島市教育委員会 平成 29 年 2 月定例会 会議録

1. 開会日時 平成 29 年 2 月 7 日（火）16 時 04 分～

2. 場 所 宇和島市役所本庁 202 会議室

3. 出席者 教育長 織田 吉和 委 員 高山 俊治 委 員 廣瀬 孝子
委 員 木下 充卓 委 員 弓削 由美子

4. 欠席者 なし

5. 会議に出席した公務員の職氏名

教育部長	上田 益也	教育総務課長	横山 泰司
学校教育課長	野田 克己	生涯学習課長	寺尾 利弘
中央図書館長	毛利 功	吉田図書館長	松下 秀人
人権啓発課長	山崎 崇	文化・スポーツ課長	松本 隆夫
伊達博物館長	本田 耕一		
教育総務課課長補佐（吉田教育係）		藤本 浩雄	
三間教育係係長	末光 優子		
教育総務課課長補佐（津島教育係）		梶原 忠	
（事務局）			
教育総務課課長補佐兼総務係長		土居 弘	
教育総務課主任	崎山 泰慶		

6. 付議事件

報告第 4 号 専決処分した事件の報告について
宇和島市立公民館運営審議会委員の解嘱及び委嘱について

7. 会議概要

(1) 開会宣言（午後 4 時 04 分）

◎教育長

ただいまから、教育委員会 2 月定例会を開会いたします。会議に際しまして一言ごあいさつ申し上げます。先に教育委員さん方にお詫びをと言えいいいんでしょうか、今回の教育委員会職員の不祥事につきましては教育委員さん方に、たいへん御心配、御迷惑をおかけしたのではないかと思います。心からお詫び申し上げます。再発防止に向けて昨日は記者会見の後、16 時から係長級以上を集めてこのように指導したのですけれども、お集まりの皆さんの中には来られてなかった方もおられますので、多少、またその話しかという方もおられますけれども、再度、今後こ

のような不祥事が起こらないためにお話ししたことを座って話をさせていただいたらと思います。今日初めて聞かれる方はメモをして帰られて、課の職員にも伝えてください。3点まずはありますが、1つ目としましてはチェック意識の甘さ、チェックする意識の甘さが2ヶ年に渡って続いたということ、係長、課長補佐、課長と判を押すわけですけれども、当然成果品の冊子があって初めて次の支払いにつながる行為をしていくわけですけれども、それをしていなかったということ、ですから、各役職の方の、失礼な言い方かもしれませんが、職務怠慢と言われても仕方がない今回の件であったということを話しました。組織の、その課の緩みがあったのではないかということです。2つ目として、チェック体制というか、そのシステムが今のままで良いのかどうかを各課で各部署で見直しをしてほしいと。今日は言いませんけれども、学校を例に話をさせていただきましたけれども、多少マンネリ化といいますか、これまで前の年がこうだったから今年度もこれで良いだろうということやってきたことが今回の不祥事につながった部分もあるのではなからうかということですので、そのあたり思い当たるところがあれば帰って考えてみてください。3つ目として、部下は信頼しても、信頼するから仕事を任すのですけれども、信頼はしても信用はするなど。どういうことかと言いますと、少し具体的に言いますと、よく「ほうれんそう」を言いますけれども、報告、連絡、相談が来るまで待っているのではなく、「あれはどうなったのか」とか、「あの件は進んでいるのか」とか、そういう上の立場の者が気にかけて声掛けして行って、仕事の進捗状況を確認しないといけないのではないかということ、そういう話を昨日はもう少し、私は学校が長かったものですから、それを例に話をしました。そして最後に、これも前回お話ししたかもしれませんが、1月19日に南予管内の前校長を集めて愛媛県の教育委員会のトップというのでしょうか、小学校、中学校のトップの方の指導があったのですが、「長」と付く者は、「長」と肩書きのある立場の者は言い訳はできないと、ことが起きた時には言い訳はできないと、かえってみじめだというか、言い訳はむなしく聞こえると、そうならないためにもやはり緊張感、スピード感をもって、そういう判子を押したり、部下を指導したりする立場であるということを感じてほしいということでありましたけれども、そのお話を最後にさせていただきました。少し抽象的なところもあるかもしれませんが、思い当たるところがあればまた部署に帰って各課、部署で確認をしてもらえればありがたいと思います。今言いましたことはある意味で私の戒めでもありますので、そういうつもりで昨日は細かくお話をさせていただきました。

もう一点、今日はこの後、議題も少なく時間もあるようですので、金、土、日曜と姉妹都市である長野県の千曲市に市内20人の子どもたちを連れて行ってきました。金曜日の朝は5時に出発があったり、日曜日は午後7時の帰着でしたので比較的余裕があったのですが、たいへん千曲市の方、市長が最初に来られ、教育委員会あげて対応していただきました。そして1日目は八幡小学校というところでお互い6年生との交流があったのですが、その近くに武田信玄が戦勝祈願をしたというたいへん由緒ある和霊神社よりもっと古いかもしれませんが、たいへん立派なところで、武水別（たけみずわけ）神社と言われましたでしょうか、ちょうどそこで2月3日でありましたので節分の行事があって、豆まきをしてくれまして、そこに八幡小学校の6年生と今回参加した児童も豆まきといいますか、豆拾いになるのかな、そういう交流をさせていただきました。

た。そして、2日目は黒姫山といひまして新潟県の県境にある山でしょうか、善光寺よりもっと北に行ったところに黒姫高原スキー場というところがあるのですが、そこでスキー体験をしたのですが、担当者の方によりますと年に2、3回あるだろうかというくらいの好天気な中で、雪は十分に積もっているんですけども、日が照っているという絶好の天気の中でそういう体験をさせていただきました。初めての子がほとんどですから、最初はなかなかインストラクターの指導にもついて行けずに涙目でやめようかという子もいましたけれども、さすが子どもは午後になりますとマスターして、もっともっとなんかと言っている子どもが多かったです。ちなみに私も2回目ですし、8年ぶりにしましたけれども、さすがに8年前とは違って午前中でリタイヤというか、2、3回転んでケガでもしたら大変になるなと思ったので、家内の教えのとおり午前中でやめました。あと、ホームステイした子どもたちは2日間でしたけれども、それぞれの家庭でおもてなしを受けて、中には夜に姨捨山（おぼすてやま）の景色が良い所といひますか、ライトアップされた所に連れて行ってもらったり、善光寺に連れて行ってもらったり等々しながら、とても貴重なホームステイをさせていただきました。3日目の朝のお別れ式の時には、なんと言ひましようか、母親が自分の子どもを送り出すという感じで、気を付けて帰るんだよというような様子も見られたり、子ども同士がお互い涙ぐむような場面もあって、とても意義深い3日間であったと思ひますし、やはり各学校の代表の子どもたちですから、そんなに注意することもなく、あいさつもいろいろな場面でありましたが、一人ひとりがたいへん立派にあいさつをして、宇和島市の子ども代表として3日間を過ごしてくれました。良いニュースとしてお知らせしておきます。以上です。

(2) 教育長報告

◎教育長

続きまして、教育長報告に移ります。資料の1、2ページを御覧ください。1月6日、定例校長研修会があったのですが、そこに市長が出席していただいて、30分ほど5、6人の校長が今年度取り組んだことについての成果というか、予算をつけてもらったこととかいうことを市長に感謝の意を添えて実情を話している時間がありました。

11日、はまゆう寮日曜開寮説明会というのがあったのですが、これは11、12月にですね、ぜひ日曜日の夜に寮を開けてほしいと、というのは城南中に通う日振島の子どもたちの中に1時間目に遅れる子があるということ等からいろいろ対応しまして、日曜日の夜開けるようになったことで説明会を開いたのがこの会です。

15日、残念ながら城北中学校、あのあたりを中心に南予マラソン大会を予定していましたが、橋などが凍結しているということでケガをする可能性もあるので中止にしたところです。

教職員人事異動に伴う校長面接ということで16日、17日、19日の3日に渡って市内35の小中学校の校長先生に来ていただいて次年度の教職員の配置に向けての話し合いをしたところです。2月、3月の内示に向けて取り組んでいかなければいけないところです。

19日、前回、1月の早い段階で教育委員会としての、ここで委員さん達とまとめた方針をもって市長協議に臨んだのですけれども、お集まりの皆さんは十分分かっていただける方たちばかり

だと思うので少し実情を話しますが、市長としては、1回目のこちらからの説明ということもあったのかもしれませんが、吉田中学校に空き教室があるのであればそこを使うことで、本当に必要な分だけを新校舎というか新しい新吉田小学校ができたとしても必要な分だけ建てるべきではないかと言われてたり、本当に今ある吉田中学校の横に新吉田小学校を建てるのであれば、まさに小中一貫みたいになるのだから職員室も1つでいいのではないかとか、今まさに言いました小中一貫ですればいいのではないかなどの1回目の説明会の時にそういう市長からの発言があったのですが、なかなかこちらもそうですねというわけにはいかないで、また近々協議をしていかなければいけないと思いますし、昨日校長会があって、その後に吉田町の5人の校長先生には少し残っていただいて多少実情を言いながら暮れに1月の終わりか2月の始めには各小学校毎に説明会に市の方針を持って行きますということだったのですけれども、現段階ではそういう状況ではないので、なかなか行けませんといいますが、これから協議をしていきますという状況だけは伝えておきました。

27日、第11回宇和島市人権・同和教育研究大会、市役所であった分ですが、教育委員さん方も出席をいただいた方もおられましたけれども、初めて知ったといいますか、LGBTを理解するというテーマで、LGBTですね、皆さんはこの間出ていただきましたからお分かりだと思いますが、元タカラジェンヌの東小雪さんという方が同性婚といいますか、同性で結婚をして生活をしていることとか、新しい家族の形ということで講演をしていただきましたが、どのような感想を持たれたのでしょうか。

30日、学校訪問・協議と書いてありますが、吉田中学校に私が行きまして、吉田未来塾の状況を校長から聞きました。どういう風になっているのか、短時間で聞いたのですけれども、週3回放課後の4時から6時まで2時間程度、教頭がその2時間のメインといいますか中心にいて、支援員さん2人が、支援員さん2人というのは元教員なのでそれぞれ教科によった指導をできるのですが、そこに3年生を中心に15、16人の子が毎回というか学習に参加しているのだということを聞きました。そして学校としても是非参加してほしいというか、十分な学力がついていないし、なかなか家庭に帰っても学習の習慣が身につけていない5、6人の子どもについては参加はしないと、無理に学校としても強引に参加はさせてないけれども、そのあたりが気になるころだと言っていました。それから土曜塾も始まっていますが、そこについてもなかなか強引にというところは難しいという課題を感じたところです。

31日、筒井鬼北町教育長との協議というのはどういう話をしたのかといいますと、やはり鬼北町にも、特に広見中学校にも現段階で3、4人の不登校の子がいると、できれば予算のほうも余裕があるのであれば鬼北町としても「わかたけ」みたいな所も造りたいのだけれどもなかなか費用のこともあったり、指導員のこともあったり、指導員を抱えても毎年必ず何人かのという不登校が出てくるとは限らないので、何を言いたいかといいますと、筒井教育長さんは「わかたけ」で受け入れてもらえないだろうか、宇和島市が中核市であると銘打って、この周辺を中心としてやっっていこうとするのであれば、もう少し周辺の愛南町とか、鬼北町とかの子どもの中でそういう課題を抱えている子どもを受け入れてくれる形にもっていけないかどうか、相応の費用を出して

もいいのだけれどもというような宿題をいただいて帰られました。これについては私もよくは詰
めきれていないのですが、早急に対応したいと思っております。

以上で報告を終わります。質問、意見等ありませんか。

— 委員からは特に意見なし。 —

(3) 付議事件

◎教育長

本日の議案ですが、報告第 4 号は人事案件であることから、非公開で審議したいと思いますが、
異議はありませんか。

◎全員

異議なし。

◎教育長

異議がないようですので、非公開で審議します。

◎教育長

ここからは非公開の審議に入ります。

◎教育長

報告第 4 号を上程する。

報告第 4 号

専決処分した事件の報告について

宇和島市立公民館運営審議会委員の解嘱及び委嘱について

◎教育長

説明を求める。

○生涯学習課長

宇和島市立公民館運営審議会委員の解嘱及び委嘱についての報告事件を説明する。

◎教育長

報告事件について諮る。

◎全委員

異議ない旨答える。

◎教育長

報告のとおり承認する旨宣する。

◎教育長

それでは、非公開案件の審議が終了したので、会議を公開します。

以上で、本日予定の議事はすべて終了しました。

(4) その他

◎教育長

他に協議したいこと等はありませんでしょうか。

◎高山委員

国体に向けての体育館の空調設備のほうの予算も承認されたのでしょうか。

○文化・スポーツ課長

教育長。一応ですね、市長査定で空調関係もつけていただけてなっています。3月議会にかけて承認されればです。

◎高山委員

それは国体推進課と一緒にですか。

○文化・スポーツ課長

一緒です。一緒に査定に入りました。

◎高山委員

その要求がもし通れば文化・スポーツ課が実施するのですか。

○文化・スポーツ課長

はい、うちの予算であげさせていただいております。

◎高山委員

それでは4月からすぐ実施できるように準備をさせておいてください。

◎教育長

委員さん方、他にありませんか。

◎弓削委員

土曜塾のことなのですが、この間の土曜日から始まったということで私の友達の子どもも中3の子2人が参加できるようになって、1人は都合で行けなくて、1人参加したみたいです。どうだったか聞いたら、良かったよと言っていたということで、それで友達の下の子が今度中学に入のですが時間を夕方から始めてもらえれば部活で練習や試合があった時でも行きやすいのですが、時間は夕方から始めるというのは難しいのでしょうか。やはり1時とか2時からですか。

○生涯学習課長

遅くなると心配する部分もありますので、保護者の方が全員送り迎えをしていただければのならばまだしもですが、自転車等でくることを考えると昼間のほうがと思います。

◎弓削委員

そうですね。分かりました。

○生涯学習課長

教育長。土曜塾の話が出ましたので報告なのですが、2月4日に1回目を行いました。15名3年生がいたのですが、弓削委員さんが言われましたように1名が欠席、この1名は事前に欠席ということで連絡をいただいております、他の14名については時間内に全員来ていただいて開講式も行いました。本来、教育長さんにも来ていただきたかったのですが出張でしたので、私が出たのですが、トライさんのほうからは6名の教室長といいまして、松山で教室も持っている長が全員来ていただいて、支援員、その3人、4人に対して勉強を教える人、その人も4名来ていただいて開講式からいろいろと、すぐテストがあったのですが、1時限目からテストをして、それから

後は支援員さんが横について3人に1人とか4人に1人で行う形で3時間行いました。割と最初から試験だったので少しきつかったかもしれませんが、その試験をもとに今度は再編して2回目からはクラス編成をして同じレベルの子で集まって進めていく方法をとる形です。

◎教育長

担当の課長からありましたけれども、何か再度今の件で質問とかありませんか。

◎弓削委員

中3生は3時間していましたよね。それは来年も中3生は3時間で1、2年は2時間くらいになるのですか。

○生涯学習課長

来年、新年度については、今回はどうしても受験を控えているので3年生を優先的に選びましたから、今度は中学生は全て同じ時間で実施する予定です。1、2、3年生ともに3時間です。

◎教育長

保護者の方、何か他に感想というか状況を聞かれたりしたことはなかったですか。

◎弓削委員

トライさんが実施するというので、いいなという声はありました。やはりCM等でも有名ですし、せめて1月から実施してほしいという3年生の保護者からはありました。

○生涯学習課長

トライさんも1ヶ月しか受験までに期間はないのですが、この1ヶ月、たった4回であるけれど受験に対して身になる勉強をして、ためになったことをする予定であると言っていたいております。実績がありますから、問題でも毎回出ないけれども傾向が高いものを選んでテキストとして持ってきて重点的にするという方法まで説明していただきました。

◎教育長

よろしいですか。

◎弓削委員

はい。喜ばれると思います。

○学校教育課長

教育長。学校教育課です。3月の卒業式、4月の入学式のほうに皆様方には教育委員会の告辞であつたりとか記念品の贈呈という形であつたりにお力添えをいただきます。よろしくお願いたします。

◎教育長

今の件で何か確認することはありますか。他にありませんか。

○教育総務課長

教育長。九島と鶴島小学校の統廃合の件でございますが、先週の土曜日に最後の統合準義協議会を終了しまして残すところ3月25日の閉校記念式典という形になりました。記念式典につきましてはあらためて委員さんのほうへは御案内させていただきますが、日にちは25日で決定でございますので、よろしくお願いたします。

◎教育長

今の件よろしいですか。25日午前中ということです。その他ありませんか。

○文化・スポーツ課長

教育長。3月5日の日曜日なんですけれども、第2回のうわうみだんだんマラソン・ウォークを開催いたします。それでマラソンとですね、ウォークについて参加者を皆さんに御報告いたします。まずマラソンは387人、昨年より少し少ないです。ウォークは118人ということで、1月末で締め切りさせていただいております。今日も電話等で追加参加はできないだろうかというような問い合わせがありましたけれども、締め切りしたのでこの人数で開催させていただきます。また皆さんには総務課のほうから協力依頼ということででると思いますので、どうかよろしく願いいたします。以上です。

○教育部長

山崎課長、藤本補佐、吉田の人権の件について少し紹介をしていただけますか。

○教育総務課課長補佐（吉田教育係）

教育長。今週の金曜日2月10日ですが、午後1時半より吉田公民館の大ホールで「ハンセン病問題を考える らい予防法との闘い」ということで米田先生をお招きして講演会を行います。また大島青松園より本田さん、磯野さんに来ていただきます。そして、最初に婦人会の手話コースがあります。その後、遠見子ども会の人権劇もあります。ぜひ、よろしければ来ていただけたらと思います。よろしく願いいたします。

○教育部長

見応えがありますので、時間があればぜひお願いいたします。

◎教育長

その他ありませんでしょうか。私のほうから最初、千曲市の話をしましたが、本田館長さんの顔を見て思い出したのですが、1日目にですね、千曲市の市役所で市長さん、副議長さん、教育長さん等々がお迎えいただいたその場所に御当主の奥さま、荻原実紀さんが来られていました。それは事前にこちらも知ってはいたのですが、なぜ来られたかといいますと、そういう子どもたちの交流の様子とか第3作目を予定している信用金庫さんに力を入れていただいている冊子の取材を兼ねて前日に千曲市に入っていたようですけれども、そういうことなどの状況がありまして、たいへん奥さまも宇和島から行った子どもたちの交流の様子などに喜んでいただきながら、その晩帰られましたが、そういう具体的なところを今後3作目の本にさせていただけるのだろうなと思って期待しているところです。

◎教育長

他にありませんか。

— 特に意見なし。 —

◎教育長

それでは次回の日程について。

— 協議のうえ、教育委員会 2 月定例会を 2 月 7 日に開催することを決定する。 —

(5) 閉会宣言（午後 4 時 37 分）

◎教育長

それでは以上をもちまして、教育委員会 2 月定例会を閉会いたします。